



平成25年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月11日

上場取引所 東 大

上場会社名 株式会社トーセ

コード番号 4728 URL <http://www.tose.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 齋藤 茂

問合せ先責任者(役職名) 取締役コーポレート部門統括

(氏名) 渡辺 康人

TEL 075-342-2525

四半期報告書提出予定日 平成25年7月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年8月期第3四半期の連結業績(平成24年9月1日～平成25年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年8月期第3四半期	3,892	10.1	345	37.5	460	64.6	304	108.6
24年8月期第3四半期	3,533	△5.9	251	21.2	279	30.0	146	27.1

(注) 包括利益 25年8月期第3四半期 443百万円 (238.5%) 24年8月期第3四半期 131百万円 (16.0%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年8月期第3四半期	41.16	—	—	—
24年8月期第3四半期	19.73	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年8月期第3四半期	7,627	—	5,441	—	—	71.1
24年8月期	6,850	—	5,180	—	—	75.4

(参考) 自己資本 25年8月期第3四半期 5,420百万円 24年8月期 5,164百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
24年8月期	—	12.50	—	12.50	25.00
25年8月期	—	12.50	—	—	—
25年8月期(予想)	—	—	—	12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年8月期の連結業績予想(平成24年9月1日～平成25年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	5,265	0.5	394	△12.7	487	0.3	344	9.5	46.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年8月期3Q	7,763,040 株	24年8月期	7,763,040 株
② 期末自己株式数	25年8月期3Q	360,325 株	24年8月期	360,065 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年8月期3Q	7,402,851 株	24年8月期3Q	7,403,197 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における家庭用ゲーム業界におきましては、有力タイトルの発売により市場が堅調に推移するとともに、昨年12月に新型ゲーム機「Wii U」が発売され、本年年末には新型ゲーム機「プレイステーション4」及び「Xbox one」の発売が予定されております。また、本年6月には国内において、サーバー上にあるゲームデータをインターネット経由で動かすクラウド技術を活用した新型家庭用ゲーム機「G-cluster」が登場する等、ゲームの利用形態が多様化するとともに、市場の活性化が期待されます。

モバイル業界におきましては、平成23年のモバイルコンテンツ市場の市場規模が前年比14%増の7,345億円、iPhone及びAndroid OS搭載端末に代表されるスマートフォン上でのモバイルコンテンツ市場が前年比555%増の806億円となっており（一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム調べ）、引き続き拡大傾向にある中、スマートフォンの利用者が急増しております。本年におけるスマートフォンの出荷台数予測は3,240万台、携帯電話端末の総出荷台数の76.8%をスマートフォンが占めると予想されております（株式会社MM総研調べ）。一方で、ソーシャルゲーム市場においては、本年の国内市場規模が4,200億円を突破する（株式会社矢野経済研究所調べ）と予測されており、コンプガチャ問題に係る規制導入等もあって成長率自体は鈍化するものの、大手ソーシャルゲームプラットフォーム事業者による海外展開や新規参入企業の増加等により、引き続き拡大基調を保っております。

このような状況のもと、当社グループは多様化するゲームプレイ環境への対応力強化や事業拡大を目指して機構改革を実施し、開発体制の強化に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、受注に至らなかった案件や第4四半期以降に期ずれした案件等が複数発生したものの、良好な受注環境を背景に代替案件を受注し開発完了することができたことから、38億92百万円（前年同四半期比10.1%増）となりました。一方、利益面につきましては、一部に不採算タイトルが発生したものの、ゲームソフト開発事業において徹底した開発原価の低減を推し進めたことやロイヤリティ売上が好調に推移した結果、営業利益は3億45百万円（前年同四半期比37.5%増）となりました。経常利益は為替差益等の発生により、4億60百万円（前年同四半期比64.6%増）、四半期純利益は投資有価証券償還益等の発生により、3億4百万円（前年同四半期比108.6%増）となりました。

なお、開発完了タイトル数は、家庭用ゲーム機向け13タイトル、パソコン向け2タイトル、パチンコ・パチスロ向け1タイトル、携帯端末向け28タイトルの合計44タイトルとなりました。

セグメントの業績は次の通りであります。文中の各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおりません。

①ゲームソフト開発事業

ゲームソフト開発事業におきましては、受注に至らなかった案件や、顧客の要望に基づく開発スケジュールの変更に伴って、第4四半期以降に期ずれした案件が複数発生したものの、良好な受注環境を背景にパチンコ・パチスロ案件の追加作業等を中心に代替案件を受注し開発完了することができたことから、開発売上は25億41百万円となりました。

運営売上につきましては、大型のソーシャルゲーム案件の運営業務を実行できたことから、1億80百万円となりました。

ロイヤリティ売上につきましては、海外向けタイトルやパチンコ・パチスロ案件が好調に推移した結果、1億3百万円となりました。

この結果、当事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は28億25百万円(前年同四半期比11.7%増)、営業利益は3億7百万円(前年同期比42.1%増)となりました。

②モバイル開発事業

モバイル開発事業におきましては、受注に至らなかった案件が複数発生したものの、ソーシャルゲーム案件及びスマートフォン向け案件の追加作業や部分作業等の代替案件を受注し開発完了することができたことから、開発売上は5億32百万円となりました。

運営売上につきましては、運営業務を終了したタイトルが発生したものの、ソーシャルゲーム案件を中心に順調に推移した結果、2億1百万円となりました。

ロイヤリティ売上につきましては、スマートフォン向けコンテンツのロイヤリティ売上が好調に推移した結果、87百万円となりました。

この結果、当事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は8億21百万円(前年同四半期比4.5%増)となりました。営業利益は、一部のソーシャルゲーム案件において運営業務が難航し、原価が膨らんだことから、41百万円(前年同四半期比9.6%減)となりました。

③その他事業

その他事業におきましては、子会社の株式会社フォネックス・コミュニケーションズにて、カラオケ楽曲配信事業やニンテンドーゾーン※事業等を中心に行っております。開発売上につきましては、パソコン向けアバター制作業務が好調に推移したものの、ニンテンドーゾーン事業を中心に受注が低調に推移した結果、1億29百万円となりました。

運営売上につきましては、ニンテンドーゾーン事業における開発業務の低調が影響した結果、30百万円となりました。

ロイヤリティ売上につきましては、家庭用カラオケ楽曲配信事業においてWiiU向けのサービスを開始したことにより、86百万円となりました。

この結果、当事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は2億46百万円(前年同四半期比12.2%増)、営業損失3百万円(前年同四半期は営業損失10百万円)となりました。

※ニンテンドーゾーン… 特定の店舗や商用施設で、その場所特有のゲーム、音楽、画像、営業情報、販促物等の独自コンテンツをニンテンドー3DSやニンテンドーDSにダウンロードできるサービス。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産残高は、前連結会計年度末と比較して7億77百万円増加し、76億27百万円となりました。資産の部におきましては、主に現金及び預金、売掛金、短期貸付金等が増加した一方で、有価証券、繰延税金資産が減少したことにより流動資産が5億14百万円増加しております。また、有形固定資産の償却による減少及び繰延税金資産の減少があったものの、ソフトウェア及び投資有価証券等が増加したことにより、固定資産が2億62百万円増加しております。

負債につきましては、前連結会計年度末と比較して5億16百万円増加し、21億85百万円となりました。これは主に、買掛金、未払法人税等及び前受金等の増加によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末と比較して2億61百万円増加し、54億41百万円となりました。これは主に繰越利益剰余金が増加したこと及びその他有価証券評価差額金、為替換算調整勘定の変動によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年8月期の通期連結業績予想につきましては、平成24年10月12日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳しくは、本日別途公表いたしました「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年9月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (平成24年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,140,128	2,540,480
売掛金	411,327	507,728
有価証券	177,343	123,167
仕掛品	1,054,092	1,058,419
繰延税金資産	86,856	76,924
短期貸付金	—	20,000
その他	35,205	93,077
流動資産合計	3,904,952	4,419,797
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,200,665	1,205,153
減価償却累計額	△493,093	△526,343
建物及び構築物(純額)	707,571	678,810
工具、器具及び備品	309,414	324,381
減価償却累計額	△276,818	△286,747
工具、器具及び備品(純額)	32,596	37,633
土地	709,565	709,565
その他	81,826	80,432
減価償却累計額	△80,484	△68,668
その他(純額)	1,342	11,764
有形固定資産合計	1,451,075	1,437,773
無形固定資産		
ソフトウェア	64,006	79,015
ソフトウェア仮勘定	—	15,498
電話加入権	2,135	2,135
無形固定資産合計	66,142	96,648
投資その他の資産		
投資有価証券	572,275	830,266
繰延税金資産	37,431	6,476
投資不動産	347,682	347,682
減価償却累計額	△38,316	△41,464
投資不動産(純額)	309,366	306,218
その他	533,133	554,378
貸倒引当金	△24,000	△24,000
投資その他の資産合計	1,428,206	1,673,339
固定資産合計	2,945,423	3,207,761
資産合計	6,850,375	7,627,559

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	69,189	107,488
短期借入金	20,000	20,000
未払法人税等	108,839	150,739
前受金	716,297	1,052,760
賞与引当金	196,003	205,368
役員賞与引当金	—	24,000
その他	307,187	364,165
流動負債合計	1,417,518	1,924,523
固定負債		
役員退職慰労引当金	213,082	222,222
その他	38,954	38,954
固定負債合計	252,037	261,177
負債合計	1,669,555	2,185,700
純資産の部		
株主資本		
資本金	967,000	967,000
資本剰余金	1,313,184	1,313,184
利益剰余金	3,343,582	3,463,243
自己株式	△340,215	△340,360
株主資本合計	5,283,551	5,403,067
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△87,608	8,515
為替換算調整勘定	△31,685	9,102
その他の包括利益累計額合計	△119,293	17,617
新株予約権	7,056	9,651
少数株主持分	9,506	11,521
純資産合計	5,180,820	5,441,858
負債純資産合計	6,850,375	7,627,559

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)
売上高	3,533,839	3,892,498
売上原価	2,668,620	2,934,009
売上総利益	865,218	958,488
販売費及び一般管理費	613,600	612,511
営業利益	251,617	345,976
営業外収益		
受取利息	9,440	5,934
受取配当金	5,468	8,220
不動産賃貸料	36,034	37,411
為替差益	183	88,981
雑収入	13,940	14,850
営業外収益合計	65,067	155,398
営業外費用		
支払利息	270	289
持分法による投資損失	15,141	18,877
不動産賃貸費用	21,445	20,927
雑損失	70	766
営業外費用合計	36,928	40,861
経常利益	279,757	460,513
特別利益		
固定資産売却益	—	2,968
投資有価証券償還益	5,285	37,501
持分変動利益	—	4,561
清算配当金	—	34,884
特別利益合計	5,285	79,915
特別損失		
固定資産売却損	—	455
固定資産除却損	2,958	7
投資有価証券償還損	—	1,009
特別損失合計	2,958	1,472
税金等調整前四半期純利益	282,085	538,956
法人税、住民税及び事業税	170,988	240,498
法人税等調整額	△34,998	△8,289
法人税等合計	135,989	232,209
少数株主損益調整前四半期純利益	146,096	306,747
少数株主利益	—	2,014
四半期純利益	146,096	304,732

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	146,096	306,747
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23,779	96,124
為替換算調整勘定	8,354	34,698
持分法適用会社に対する持分相当額	384	6,089
その他の包括利益合計	△15,040	136,911
四半期包括利益	131,055	443,659
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	131,055	441,644
少数株主に係る四半期包括利益	—	2,014

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年9月1日至平成24年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			計	調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)2
	ゲームソフト 開発事業	モバイル 開発事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	2,528,562	785,801	219,475	3,533,839	—	3,533,839
セグメント間の内部売上高 又は振替高	31,976	34,404	3,708	70,089	△70,089	—
計	2,560,538	820,205	223,184	3,603,928	△70,089	3,533,839
セグメント利益又は損失(△)	216,664	45,565	△10,612	251,617	—	251,617

(注)1 売上高の調整額△70,089千円はセグメント間取引の消去の額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年9月1日至平成25年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			計	調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)2
	ゲームソフト 開発事業	モバイル 開発事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	2,825,160	821,139	246,198	3,892,498	—	3,892,498
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,088	143,325	1,645	151,059	△151,059	—
計	2,831,248	964,464	247,843	4,043,557	△151,059	3,892,498
セグメント利益又は損失(△)	307,923	41,180	△3,127	345,976	—	345,976

(注)1 売上高の調整額△151,059千円はセグメント間取引の消去の額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。